

# 米沢市SDGs「わたしのなせばなる」を紹介します

企業・団体名 Connect

代表者氏名 稲毛 亮介

関係するSDGsの目標（ゴール）に○を書いてください。（複数選択可）

①貧困	<input type="checkbox"/>	②飢餓	<input type="checkbox"/>	③保健	<input type="checkbox"/>	④教育	<input type="checkbox"/>	⑤ジェンダー	<input type="checkbox"/>	⑥水・衛生	<input type="checkbox"/>
⑦エネルギー	<input type="checkbox"/>	⑧経済成長・雇用	<input type="checkbox"/>	⑨インフラ・産業化・イノベーション	<input type="checkbox"/>	⑩不平等	<input type="checkbox"/>	⑪持続可能な都市	<input type="checkbox"/>	⑫持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/>
⑬気候変動	<input type="checkbox"/>	⑭海洋資源	<input type="checkbox"/>	⑮陸上資源	<input type="checkbox"/>	⑯平和	<input type="checkbox"/>	⑰実施手段	<input type="checkbox"/>		

取組のタイトル

## 不要なものを手放すだけで子供たちへの支援ができる仕組みを作る

取組の説明

※SDGsの各ゴールの達成にどのように貢献するかなどを記載してください。

※欄が不足する場合や写真・画像がある場合は任意様式（A4タテ）で提出してください。

Connectでは、主に一度役目を終えたパソコンなどの電子機器を出張買取し、分解や修理、清掃を行い再生して販売しています。

企業や個人宅には、数多くの手を加えればまだ使える資源が安易に廃棄・リサイクルされたり、廃棄料や処分方法が分からない等の理由で倉庫に滞留している現状を目の当たりにしています。

私の得意分野であるパソコン等の電子機器を専門

にすることにより、多くの販路を活用して貴重な資源を最大限に市場に戻す取り組みを行い、廃棄やリサイクル過程の中で発生する温室効果ガスの削減、気候変動への影響の減少に務めています。

ゴール13

### ■今後の取り組み

- ・ 廃棄予定のものを手放すだけで子供たちへの支援が行える仕組みを実装 ゴール1~4
- ・ 様々な専門家とタッグを組みリユースだけでなくアップサイクルを行い新商品の生産 ゴール12
- ・ 事業スケールが拡大していけば手数が増えるため雇用を増やす ゴール8
- ・ Continue Project Japanの取組 ゴール11、17



※Continue Project Japanとは

廃棄物削減・フードロス削減を共通テーマとした企業や個人の取り組みを分かりやすくするためにポータル化し、人と環境に良い取り組みをより多くの方に周知し活用して貰える仕組みを始動するために準備を行っています。

米沢市全体が廃棄物削減やフードロス削減への意思を高く持って行動し良い取り組みが多方面から支持されることで、資源や税収を増やし市と市民の経済的発展に繋がることを目標に取り組んで参ります。

